

大雪清流 てっぺんだより

JA Higashikawa Public relations magazine Daietsu Seiryu Teppen Dayori

- 4 今後の栽培管理について
確認しましょう！
- 6 生理障害や病害虫の発生に
注意しましょう！
JAひがしかわ女性部 道内
視察研修・野菜栽培講習会
／夏の生産者の集い
- 8 農林水産省視察／ひがし
かわライスターミナル建
設状況
- 9 (株)セレッソ大阪田植体験／
上川管内JA野球大会
- 10
- 11 ピーマン定植課外授業／
農業用廃プラスチック受入
- 12 人間ドック／
来月のカレンダー



担い手としての思い 東川町稲作研究会 副会長

あおき けんた
青木 健太



vol.623



青木 健太

短大卒業後、実家に就農。平成26年～30年度東川町稲作研究会理事を務め、平成31年度東川町稲作研究会監事就任、令和2年～7年度東川町稲作研究会副会長就任。



Strong spirit of Challenge

担い手としての思い

東川町稲作研究会 副会長

あおき けんた
青木 健太

作付品目：水稻18町2反、酒米（彗星）2反7畝

東川町稲作研究会副会長を務める青木 健太さんに農家としての思いをお聞きしました。

農業に携わって

私は今年で就農して31年目を迎えます。振り返ると農家という仕事は天候に左右されやすい作業がほとんどで、その天候との付き合い方を考えながら作業を行なわなければいけないと思っています。また、例年と違った新しい技術を実践し、収穫後にその結果が出た時は農家としてのやりがいや楽しさを一番に感じます。これからは今まで私が培ってきた水稻栽培に係る知識や技術を稲作研究会を通じて広く生産者の方々に情報を発信していきたいと思っています。毎年、生育ステージに応じて栽培講習会を年に3回開催していますが、会員の出席に偏りがあるため、今年度は多くの会員に出席いただけるよう開催時期を調整しながら実施していきますので、様々な情報共有の場として、たくさんの会員の出席をお待ちしております。

昨年は「令和のコメ騒動」により米価が高騰しました。今後も、この米価が続くとは限りませんが「お米を作ろう！」と思ってくれる若い生産者達へのきっかけにもなってくれたのではないかと思います。

水稻農家として

私は水稻農家として基本的な作業を怠らず、しっかりとやれる事をいつも心掛けています。

実際に日々の農作業で実践している作業としては、ケイ酸質資材の追肥を毎年欠かさず散布しています。これによりお米の見た目が綺麗になる様な気がします。また、除草剤は全圃場に散布するのではなく、代掻きを実施した日数をしっかりと見極め、除草剤を散布する圃場、散布しない圃場と区別し、必要以上の経費はかけずに作業効率や経費削減を考えながら日々の作業を行っています。

それ以外にも春先の作業負担の軽減を目的とした乾田直播や、酒米品種「彗星」の作付けも行っています。酒米の栽培管理は、基本的には「うるち米」と変わりません。乾田直播は今年で2年目を迎え、今年の収量目標は10俵としていますが、春作業の負担軽減にもつながっていることから、収量が良ければ今後も面積も増やしたいと考えています。

今年も今までに培った栽培技術を基本に高い品質の東川米を栽培し、出来秋には「東川米」を楽しみに待っている消費者へ美味しいお米を届けたいと思います。



3. ケイ酸資材の追肥

ケイ酸資材の追肥を実施することにより、茎の強度が向上し耐倒伏性が向上します。葉全体が直立することにより下葉にも太陽光が当たるようになり、でん粉の成分と転流が活発になるため、タンパク含有率が下がり、食味の向上などが期待できます。

4. 注意すべき病害虫について

(1) いもち病

いもち病は、風速が低く、日照がない条件で葉面湿潤時間が10時間以上となった時、平均気温が15～25℃であれば感染に好適な条件となります。特に山際などの日陰になりやすい水田は注意しましょう。圃場予察、適期防除を併せて行いましょう。

発生予察は幼穂形成期5日後から約7日間隔で出穂期まで見歩き調査を行ってください。予察の結果、葉いもちが見つからない場合は、基幹防除のみの対応も可能となります。また、**いもち病は出穂後20日間の内に発生すると減収の可能性があるので、適正防除に努めてください。**

(2) アカヒゲホソミドリカスミカメ

アカヒゲホソミドリカスミカメは、出穂期に第2世代成虫が浸入し産卵します。その後の第3世代幼虫が加害の中心となることから、**防除適期は、出穂期と出穂後7～10日が目安**となります。被害を受けると、斑点米の原因となるため、圃場周辺の草刈りと予察を行いましょう。

(3) ウンカ類

近年、ウンカ類の発生増加に伴い、「縞葉枯れ病」の発生が見られております。定期的な予察を実施し、予防防除など対策を講じましょう。

5. 農薬の空散について

ケイ酸資材の追肥を実施することにより、茎の強度が向上し耐倒伏性が向上します。葉全体が直立することにより下葉にも太陽光が当たるようになり、でん粉の成分と転流が活発になるため、タンパク含有率が下がり、食味の向上などが期待できます。

散布技術に関すること	○風向きに注意し、風の強い時には散布しない ・できるだけ風のない時に散布し、原則として風速3m/秒（木の葉が揺れる、顔に風を感じる、風見が動き出す程度の風）以上では散布しない。
	○できるだけ作物に近い位置から、散布圧力を抑えて、作物だけにかかるよう散布する ・飛散少←ハンドスプレー<肩掛け式噴霧器手散布<動力噴霧器手散布<ブームスプレーヤ<パイプダスタ<スピードスプレーヤ<飛散多
	○圃場の端での散布の向き等に十分注意する。
	○細かすぎる散布粒子のノズルは使わない（ドリフト低減型ノズル等を利用する）
	○適期防除を行い、耕種的防除や物理的防除も組み合わせ、散布量や散布回数の低減を図る
周辺への配慮に	○近接作物の栽培者や住民に農薬散布を行うことで事前に知らせて、連携・協力を図る（散布圃場に近いほど飛散量は多くなる。通常風下20m付近までは要注意）
	○近接作物の収穫直前や、通勤・通学等の時間帯を避けて散布する。 ・近接作物については、収穫1週間以内、食用部分に農薬が直接かかる等の場合は特に要注意。
	○近接作物や住居等との境界に、遮蔽シートやネット、障壁となる作物を導入する ・近接作物の種類や面積によっては、農薬散布時に一時的にシートで覆うのも効果が高い。
空散時における	○散布に適した服装にて作業を実施する。 ・ヘルメット、マスク、保護メガネ長袖の上着、長ズボン、動きやすい靴
	○必ず2人以上で散布作業を実施する。 ・自動航行機能があっても必ず2人以上で散布作業をする。
	○人や民家、河川、障害物、電線、架線、太陽等に向けて飛行させない。
	○熱中症対策として、休憩時間を確保し、水分、塩分摂取を心がける。 ・オペレーター、ナビゲーターともに体調不良を感じた時は散布しない。

今後の栽培管理について確認しましょう！

水管理や防除、畦畔の草刈りなど、管理作業が大変な時期ですが、今後の栽培管理の注意点を確認し高品質米生産につとめましょう。



1. 収量確保のため水管理を徹底しましょう

前幼穂形成期からおよそ10日間（幼穂長0.2～2.5cmの期間）後の冷害危険期もしっかり深水管理をしましょう。（前歴期間以降の約7日間）冷害危険期に低温に遭遇すると正常な花粉が減少し、収量低下へ繋がります。冷害危険期は止葉と前葉の付根にある「葉耳」の間隔（葉耳間長）を計測して判断します。止葉と前葉の**葉耳間長が－5cm（写真1）で冷害危険期の始まり**となります。

水深は**幼穂の伸長に合わせて徐々に深くし、最大18～20cm**を保ち、低温から幼穂を守りましょう。天候不順が続くと止葉の抽出が鈍り冷害危険期が長引きますので、葉耳間長を確認して適時深水期間の延長を図ってください。また、晴天などの気温が高い場合は浅水管理を行い、分けつを促進させましょう。

2. 冷害危険期終了後には根の活性化を行いましょう

冷害危険期終了後は長期間の深水により、根の活性が低下していますので中干しの実施をしてください。**圃場全体の80%程度が止葉と前葉との葉耳間長が＋5cm（写真3）に達したら冷害危険期の終了**です。中干しを行うことで田面の引き締めによる倒伏防止効果と、根の健全な発育により良好な登熟を維持する効果があり、白未熟粒の発生が減少します。また、中干し中は土壌表面に亀裂が生じ土中に空気が入るようになりますが、亀裂が大きくなりすぎると根が切れてしまうので、亀裂の幅は5mm程度が目安となります。他にも、落水後速やかに水が抜けるよう溝切りを行うと効果的です。実施期間は5日程度が適当です。

写真1
葉耳間長－5cm
（冷害危険期の始まり）



写真2
葉耳間長±0cm
（冷害危険期の最中）



写真3
葉耳間長＋5cm
（冷害危険期終了）



スイートコーン

- ・7月～8月にかけて、アブラムシが多発するため、適期防除を行い対策しましょう。また、**絹糸抽出前までに2回追肥**を行い、俵の肥大促進に努めましょう。出穂・開花・受精の時期には水分が必要となります。水分が不足し、高温・乾燥状態が続くと先端不稔の原因となるため注意しましょう。

追肥

1回目：本葉4～7葉目

2回目：本葉8～雄穂出始めの頃

2. 生理障害について確認しましょう

トマト

障害名	原 因	対 策
乱形果	花芽分化期の低温・強草勢	適正な温度・草勢管理
尻腐れ果	カルシウム欠乏 (夏季高温時の乾燥)	適正な施肥・水分管理、石灰資材の施用
裂果	果実への強日射、急激な水分変化	遮光資材の活用、少量多灌水を行う（急激な水分変化を起こさない）
グリーンバック果	窒素過多、高温・乾燥	適正な施肥・水分管理

ピーマン

障害名	原 因	対 策
尻腐れ果	高温時の水分不足 カルシウム欠乏	土壤水分の保持、石灰資材の葉面散布
日焼け果	強い直射日光により果面が40℃以上で発生しやすい	適度に葉かげを作る整枝を行う
変形果	過度の低温、高温による受精不良	生育にあった温度管理、灌水を行う

ブロッコリー

障害名	原 因	対 策
ブラウンビーズ	花蕾肥大期のストレス 高温、乾燥、強日射	土壤水分の保持、石灰資材の葉面散布
リーフィー	花芽分化後の高温 窒素過多	適度に葉かげを作る整枝を行う
ボトニング	窒素不足、水分不足、水分過多 低温の影響	適正施肥 トンネル掛けなどでの保温

3. トマトキバガについて

○令和5年に道内への飛来が確認され、令和6年には道内各地で食害が確認されている害虫です。

葉や茎、果実を食害する害虫で、ハモグリバエと比べ食害痕が太く大きい特徴がみられます。防除としては浸透移行性のあるベネビアODやプレバソフロアブル5が効果的です。トマトキバガによるものと思われる食害が見られた際は購買指導課までご連絡ください。



成虫



幼虫と食害痕

※作物の異変や不明な病害虫被害がございましたら購買指導課までお問い合わせください

生理障害や病害虫の発生に注意しましょう！

7月は気温上昇・日照量増加に伴い、トマトやピーマンなどの果菜類は生理障害の発生が多くなります。原因と対策を確認し発生を防ぎましょう。また、病害虫の発生も多くなっております。適期防除を行い、収量・品質向上に努めましょう。

野菜



1. 品目別栽培管理

トマト

- ・ハウス内が30℃を超えると株の体力が消耗し、受粉不良や落花の発生が懸念されるため、気温やかん水管理等に注意しましょう。また、株にかかる着果負担は一段目収穫開始直前(6段目開花頃)が最大となります。草勢の低下は生育遅延や中段以降の着果不良につながるため、適切な追肥による草勢管理を行って下さい。
- ・灰色かび病は、気温20℃前後の湿度が高いときに発生が多くなります。薬剤を散布する前に、がく部に付着した花や傷んだ葉、収穫段下の老化した葉を取り除いて、ハウス内の通気性をよくしてから予防防除してください。

ピーマン

- ・高温性の野菜ですが、ハウス内の気温が32℃を超えると落花しやすくなります(花粉の受精能力の低下)。こまめに換気を行うとともに、L・M中心の収穫や内側の混みあった枝を整理し、着果負担を軽減させましょう。
- ・少量多回数かん水を実施し、常に土壤の適湿を保ち、尻腐れ果や生長点の焼け症状の発生を防ぎましょう。
- ・アブラムシ、スリップス、ハダニはこまめに観察して、初期段階での防除を徹底してください。

長葱

- ・アザミウマ類やハモグリバエの発生が増加するので、定期的な予察と初発防除を心がけましょう。
- ・露地ながねぎの最終土寄せは、収穫前25日前後を目安に行いますが、生育が遅れている場合は十分に生育してから行い、軟白部の長さを35cm以上確保しましょう。

<培土の目安>

培土時期	方法・注意事項
定植 20 日目頃 葉鞘の太さが 8 ～ 12mm	2 ～ 3 回に分けて植溝が平らになる程度に埋め戻す
定植 40 ～ 50 日目頃 葉鞘の太さが 15mm 程度 葉数が 4 ～ 5 枚になった頃	葉の分岐点が埋まらない程度に培土を行う 葉の分岐点が埋没すると生育が遅れる
定植 70 ～ 80 日目頃	
定植 100 日目頃 収穫予定の 3 週間前	葉の分岐点が埋まらない程度に培土を行い、鍬などで手直します

ブロッコリー

- ・この時期から、降水量が増加していくため黒すす病の注意が必要となってきます。黒すす病は発病すると葉や花蕾に黒色の小斑点や病斑が見られるようになります。対策としては輪作をして連作を避けることや農薬による防除があり、登録のある農薬の例としてはアミスター20フロアブルやファンタジスタ顆粒水和剤などが挙げられます。

サッカーJリーグ・(株)セレッソ大阪と東川町学童体験農園で田植え体験されました！

5月31日（土）に、(株)セレッソ大阪の森島社長が来町し東川町体験農園で学童の生徒達と一緒に田植え体験を行いました。セレッソ大阪は、2025年3月23日に町と「スポーツまちづくりに係る包括連携協定」を締結しました。この協定により2026年からセレッソ大阪の夏季キャンプが東川町で実施されることが決定しています。



田植え機操縦体験の様子
写真中央 (株)セレッソ大阪 森島社長



田植え体験の様子
左より (株)セレッソ大阪 森島社長 牧組合長

上川管内JA野球大会にJAひがしかわ野球部出場

6月9日（月）に士別ふどう球場にて上川管内JA野球大会にJAひがしかわ野球部が出場いたしました。今年度、職員の練習が不十分のなか試合に臨む事になりました。大会当日はいきいきした顔でプレーし、結果は7-0という結果でコールド負けとなり悔しい結果となりました。来年は1勝を目標に練習し成果を発揮できればと思います。

第1回戦6月9日（月）JAふらのとの対戦



キャッチャー 米穀課 田中主任



左より 若松職員、大塚職員、吉田職員、角谷課長、渡邊主任、角谷係長



ピッチャー 青果課 高橋職員



2 塁打を決めた 営農企画課 角谷課長

JA HIGASHIKAWA Topics

農林水産省輸出・国際局 高山審議官 ひがしかわライスターミナルを視察

6月18日（水）、農林水産省輸出・国際局の高山審議官ご一行が「ひがしかわライスターミナル」の建設および輸出事業の進捗状況の確認ため、JAひがしかわを訪問されました。意見交換と視察を終え、生産者とJAが強く連携しておりコメ生産、販売に対する意識（意欲）も強く、水稻産地のモデルとなる地域だと感想を頂きました。



写真中央 農林水産省 輸出国際局 高山 成年審議官



ライスターミナルの説明をしている様子
左より牧組合長、高山審議官

ひがしかわライスターミナル建設状況

令和6年7月より建設が開始されたひがしかわライスターミナル第二期工事（米穀乾燥調製貯蔵施設）は、現在建設工事が進められ作業全体を通して遅れは発生しておらず、施設の完成は令和7年7月31日を予定しています。また、8月5日には「ひがしかわライスターミナル竣工式」の開催を予定しており、令和7年度 出来秋からの施設稼働に向け、様々な準備が進められています。



ピーマン定植課外授業

5月28日（水）に東川第三小学校にてピーマンについての授業を行いました。青果課丸谷職員・稲場柚星さんより定植の仕方、生育していく上で気を付けることをお話しました。子供たちは5月29日（木）に実際にピーマンの苗を定植し、学んだことをしっかりと実践していました。



ピーマンの定植作業の様子



ピーマンについての授業
左より 青果課 丸谷職員 右 ピーマン生産者 稲場 柚星さん

令和7年度 農業用廃プラスチック受入

6/19（木）・20（金）と農業用廃プラスチックの受入を行いました。2日間とも天気に恵まれ、356件の受入がありました。農ビは燃やすと有害な塩化水素が排出され、野焼は法律で禁止されておりますので、今年度見送られた方はぜひ来年度ご利用下さい。



JA HIGASHIKAWA Topics

JAひがしかわ女性部道内視察研修

6月12日（木）にJAひがしかわ女性部の道内視察研修が行われ部員24名が参加しました。岩見沢の宝水ワイナリーを視察しぶどう農園の栽培方法やワインができるまでの行程を聞きワインの試飲も楽しみました。昼食は森の中にある自然豊かなメープルロッジにて部員同士和気あいあいと食事をし、午後からは富良野チーズ工房を見学し、ふらのマルシェを回り、たくさんお土産を持ち皆さん「すごく楽しかった！満喫できました！」と感想も頂き、道中も会話が弾み交流が深まる研修でした。



JAひがしかわ女性部野菜栽培講習会

6月16日（月）アグリサポートセンター2階でJAひがしかわ女性部 野菜栽培講習会を行いました。部員13名が参加し、講師に生産指導中島係長より野菜苗の立て方・肥料設計・肥料・農薬の使用時期と使い方等の講習を受けました。部員からは「勉強になりました。今年の家庭菜園は上手に作れるといいな。収穫が楽しみです。」との声もあり、とても有意義な講習となりました。



東川米・ひがしかわサラダ 夏の生産者の集い

6月17日（火）、JAひがしかわ野菜集出荷場にて稲作研究会・蔬菜園芸研究会による「合同夏の生産者の集い」が開催され、本町生産者やご家族、青果物取引先、共選パート、市場、農協職員など総勢78名が集まりました。当日は稲作研究会会長の挨拶後、牧組合長の乾杯の掛け声で始まりました。懇親会の中では米穀課・青果課より「責任をもって販売し手取り向上に努めます」と意気込みがあり、蔬菜園芸研究会溝口会長・木下副会長の挨拶で閉会しました。これからの繁忙期を乗り越え良い出来秋が迎えられるよう、それぞれのテーブルで会話が弾み生産者の絆がより一層深まるイベントとなりました。



2025年 7月の予定

1	火
2	水
3	木
4	金
5	土 5の付く日（スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き） 招魂祭のため事務所・資材店舗休業
6	日
7	月
8	火
9	水
10	木 スタンドHUCカードポイント5倍
11	金
12	土 アグリサポートセンター営業日（8:30～12:00）
13	日
14	月
15	火 5の付く日（スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き）
16	水
17	木
18	金
19	土 アグリサポートセンター営業日（8:30～12:00）
20	日 スタンドHUCカードポイント5倍
21	月 海の日
22	火
23	水
24	木
25	金 5の付く日（スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き）
26	土 アグリサポートセンター営業日（8:30～12:00）
27	日
28	月
29	火
30	水
31	木
2025年 8月の予定	
1	金
2	土 アグリサポートセンター営業日（8:30～12:00）
3	日
4	月
5	火 5の付く日（スタンド店頭ガソリン・軽油5円引き）
6	水

..... 理事会の動き

第5回 理事会 日程：令和7年6月23日（月）

【議決事項】

- 議案 1 号 令和8年度（令和7肥）肥料価格の設定について
 議案 2 号 多目的ホール建設に伴う指名競争入札の業者指名について
 議案 3 号 本部事務所修繕に伴う指名競争入札の業者指名について
 議案 4 号 固定資産の取得および修繕について
 議案 5 号 規定の変更および改正について
 議案 6 号 寄付金の支出について

早期発見、早期治療のために
人間ドックを受診しましょう！

ご家族、大切な方のために、そして何よりご自身のために受診をおすすめします。

■旭川厚生病院「人間ドック」予約状況

2025年8月							2025年9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
31													

正組合員（本人・同居家族） 准組合員限定

人間ドック検診費用助成

厚生病院での一般受診料金

44,000円が **31,900円**に！

※オプション検査は助成対象外

男性：月曜日・水曜日・金曜日、女性：火曜日・木曜日

予約表の見方：○10名以上の空き △残りわずか ×予約が埋まっています

お申込み順となるためご希望日が埋まっている場合もございます。
人間ドックの申し込みや、お問い合わせは営農企画課（TEL82-2124）まで

お世話になりました 令和7年6月30日付退職

この度、令和7年6月30日をもって東川町農協を退職させていただきます。

入組以来約10年間に渡り組合員の皆様をはじめ役職員の皆様よりご指導ご鞭撻いただき心から感謝申し上げます。

今後はこれまでの経験を活かせるよう努力を続けていきたいと思っております。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

退職のあいさつとさせていただきます。

本当にありがとうございます。

購買部
購買指導課
菅原 翔太

●葬儀・法要のご用命は…24時間フリーダイヤル

JA事業推進係 0120-82-2125へ